

ありがとうございました

大森 豊さん	本日	はよろしくお願ひ申し上げます。
大森 豊さん	卓話	の御礼を頂きました。
山東 勝彦さん	大森地区ロータリー財団委員長	、本日はありがとうございます。
山東 勝彦さん	ロータリー財団月間	、いつもご協力頂きありがとうございます。
松田 洪毅さん	大森様	、本日の卓話おいそがしい中ありがとうございます。
		私は申し訳ございませんが、出張の為欠席させて頂きます。お許し下さい。
		又お会い出来る日を楽しみにしております。
谷口 文利さん	大森様	、本日宜しくお願ひします。
山本 進三さん	大森様	、本日は卓話よろしくお願ひします。
林 毅さん	先々週	、新人歓迎会有難うございました。御礼が遅くなりました。
		今後ともご指導よろしくお願ひします。
村田 昌之さん	地区財団委員長大森豊さん	をお迎えて。
上中 崇司さん	大森様	、本日はまことにありがとうございます。
佐藤 義記さん	大森様	卓話宜しくお願ひします。
阪神タイガース応援団一同		

本日の累計 43,750円(計9名 12件)(誕生日献金 178,000円 皆出席表彰 5,000円 その他 752,320円 累計額 935,320円)

市内ロータリークラブ情報	クラブ名	日 時	内 容
	和歌山城南R. C.	11月14日(木)	例会変更
	和歌山南R. C.	11月15日(金)	例会変更
	和歌山中R. C.	11月15日(金)	クラブフォーラム
	和歌山北R. C.	11月18日(月)	卓話「わかやま国体に向けて～和歌山市の計画道路進捗状況について」 和歌山市建設局道路部長 中野 善蔵さん
	和歌山アゼリアR. C.	11月18日(月)	例会変更
	和歌山R. C.	11月19日(火)	卓話「JICAにおける民間企業の海外展開支援について」 (独)国際協力機構(JICA)関西国際センター 所長 築野 元則さん
	和歌山西R. C.	11月20日(水)	卓話 日本ボーイスカウト和歌山連盟 理事長 山本 一郎さん
	和歌山東南R. C.	11月20日(水)	I. D. M. 発表

<p>本日の例会 11月14日(木)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●卓話「『和歌山トライアズ』について」 和歌山トライアズ(株) 代表取締役 古川 靖章さん ●ピアノ演奏 中井 利枝さん 虹を探して(リチャード・クレイダーマン) 夢の散歩道(リチャード・クレイダーマン) 	<p>前回の例会 11月7日(木)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●クラブフォーラム「ロータリー財団」 ●卓話「ロータリー財団月間にあたり」 2640地区ロータリー財団委員長 大森 豊さん ●ロータリーソング 岸裏 廣澄 ソング副委員長 「奉仕の理想」
<p>次回の例会 11月21日(木)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●卓話「お墓ってなあに」 井上石材店 専務 井上 晴喜さん 	<p>メイキャップ 敬称略</p> <p>11月11日(月) 海南東R.C. 林 毅</p>

出席報告 会員数 43名(内出席規定適用免除会員15名) 乾 敦雄 出席委員長

11月 7日(本 日)	24名	68.6%	10月24日(メーキャップ後)	30名	83.3%	(欠席6名)	皆さん、出席してください。
-------------	-----	-------	-----------------	-----	-------	--------	----------------------

国際ロータリー第2640地区 和歌山東ロータリークラブ 創立/1959年2月23日

例会場/ルミエール華月殿 和歌山市屋形町2-10 TEL (073)424-9392 例会日 木曜日 12時30分
事務局/〒640-8142 和歌山市三番丁6関西電ビル5F TEL (073)432-4343・FAX (073)432-4845
会報・広報委員会 亀田 直紀 後 亮 谷口 文利 笹島 良雄 吉増 亨



凜として原点に

ロータリーを实践しみんなに豊かな人生を

国際ロータリー 第2640地区 **和歌山東ロータリークラブ**


URL <http://www.werc.jp> E-mail info@werc.jp

2013～2014年度
和歌山東ロータリーのテーマ

2013～2014年度
国際ロータリーのテーマ

2013年11月14日(木)
週報 / VOL.55 No.19
(通巻2612)

● **会長報告** 村田 昌之 会長



先週の例会で国際ロータリーとロータリー財団の理念は一体のものであるとお話しました。

※ロータリー財団の使命

国際ロータリーの使命は他者に奉仕し、高い倫理的基準を促進し、事業と専門職務及び地域社会のリーダーの間の親睦を通じて世界理解、親善、平和を推進することです。(2007年6月の国際ロータリー理事会決定)

そこで、ロータリー財団の使命ですが、ロータリアンが人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成出来る様にすること。(2007年規定審議会決定07-116)

米国コーネル大学に学ぶ)二人目は皆様よくご存知の緒方貞子氏でした。(1951年ワシントンD.C. ジョージタウン大学 1996年国際理解賞受賞)

緒方氏は2004年大阪国際大会で大変印象的な講演をしています。

「今日どこに紛争が起きてても遠い国の出来事ではありません…さまざまな人種理解、寛容、率直さを推進する唯一の方法は教育だと固く信じています…ロータリーを通じて社会奉仕の重要性を学びました。超我の奉仕というロータリーの標語に深く感銘し、その後の指針となりました」と述べました。

緒方氏はJICAの3期目の理事長を務めました。

※ロータリー財団の歩み

ロータリー財団は6人目のR.I. 会長であったアーチランクが提案した1917年の国際大会に始まります。そしてその数ヶ月後に誕生した新しい基金は米国ミズリー州カンザスシティR.C. から米貨26ドル50セントの最初の寄付金を受け取りました。

1928年のミネアポリス国際大会でこの基金はロータリー財団と名づけられました。

ちなみにこの前、週報の会長報告で書かせて頂きましたが、11月の財団月間は当初は、11月15日を含む1週間が財団週間でした。

信託宣言が11月であったと云うことに11月が財団月間である理由の一つです。財団は奨学金プログラムを契機に発展しました。

1948年最初に財団プログラム高等研究奨学金により、米国、ベルギー、英国、フランス、メキシコ、中国の18人の若い人達を選ばれ、ポールハリスフェロー、ロータリーフェローと呼ばれ、最初のロータリー国際親善奨学生でした。

日本で最初の国際親善奨学生は清水長一氏(1950年

その後の主たる歩み

1965年に新たな三つのプログラム

1. 研究グループ交換
2. ロータリー財団の目的に沿った事業に対する補助金(後のマッチング・グラント)
3. 専門的訓練補助金(後に職業研修奨学金と名称が変わる。国際親善奨学金の一つとなり、多くの音楽家を輩出しました。)

1985年

ポリオプラスがスタート。多くの既存のプログラムが未来の夢計画の下の新補助金に組み入れられましたが、ポリオプラスは独立したプログラムとして残りました。

2010-11年

100地区で未来の夢計画の下に新補助金制度が発足


2011-12年

世界社会奉仕プログラムとロータリーボランティアプログラムが2011年6月30日より廃止され、「リソースとサポートのモデル」に代りロータリー財団のプログラムに近づけています。(2010年11月理事会決定)

2013-14年

世界全地区で未来の夢計画が実現されます。

● **幹事報告** 上中 崇司 幹事



次の文書が届いておりますので回覧いたします。

- ・2640地区より「2016-2017年度ガバナー候補者推薦書提出のお願い」
- ・2013-2014年度国際ロータリー第2640地区ガバナーエレクト事務所開所のお知らせ
- ・こぼと学園だより、JCニュース
- ・2640地区より、「2012-2013年度米山功労クラブ表彰状」

ロータリー財団より表彰

村田 昌之さん マルチプル・ポール・ハリス・フェロー(6回目)



おめでとうございます!

●委員会報告 青少年委員会

吉田 篤生 委員長



11月10日(日)こぼと学園とのみかん狩りですが、もし雨が降って中止の場合は午前中に皆様にご連絡させていただきます。その際バーベキューの食べ物はこぼと学園の方にお届けいたします。

社会奉仕委員会

笹島 良雄 委員長



11月23日(土)「世界エイズデー2013 in 和歌山」のイベントを和歌山大学で行います。昨年度まではこの行事は2640地区の社会奉仕委員会でおこなっていましたが、今年度は和歌山東R.C.の事業として行います。和歌山大学には駐車場が少ししかありませんので、公共交通機関でおいで下さい。

親睦委員会

乾 敦雄 委員長



12月15日(日)午後6時30分よりダイワロイネットホテルで恒例のクリスマス家族会を開催致します。会費は会員12,000円、家族6,000円、高校生以下は無料です。

クラブフォーラム「ロータリー財団月間にちなんで」

2640地区ロータリー財団委員長(高石R.C.) 大森 豊さん



本日は卓話にお呼び頂きまして誠にありがとうございます。財団は「難しい」「語学力が必要」などと多くの方が話されます。本当にそうでしょうか。R.I.と財団とが共に奉仕の理想を実現させる為に必要なであります。財団で皆様から頂戴するご寄付は云わば原動力がソリンなのであります。

さて、新しいロータリー財団について皆様にご理解を頂きたい事があります。それはR財団の活動だけに留まらず、クラブの活性化にご活用頂きたいのであります。国際ロータリーとロータリー財団とは車輪の両輪に例えられますが、クラブの活動に財団の資金をご活用して頂いて、クラブの活性化を図って頂きたいのであります。

国際ロータリーには「戦略計画」というのがございます。自らのクラブを再確認して、今後どの様な奉仕活動に力を入れて行くか。その為にクラブ員が同じ方向に同じ目的を持って活動を進めて行く。会員増強が必要ならば会員を増やす事を重点目標として、会員が増えた暁には、どの様な活動を行うのか…。国際奉仕、社会奉仕、ご自分のクラブでお考えになって頂きたいのです。その為の活動原資の一助として、ロータリー財団の資金をご活用して頂きたいと考えます。

ロータリー財団にご寄付して頂いた資金の一部は3年先の活動原資として再び戻ってまいります。ぜひ有効にご活用して頂きたいと存じます。

今年度の地区目標は各人200ドルであります。国際ロータリーの世界的ネットワークにその資金が活用されるだけでなく、自らのクラブにも戻ってくる非常に効率の良いご寄付であります。11月はロータリー財団月間です。そんな事を、少しでもお考え頂けたら幸いです。

何卒、宜しくお願い申し上げます。

「こぼと学園」 みかん狩りとバーベキュー

青少年委員長 吉田 篤生
社会奉仕委員長 笹島 良雄

11月10日(日)矢田みかん農園で実施しました。天気予報も悪く開催を危うんでいましたが、「こぼと学園」からも少々の雨でも実施して下さい、との要望もある等の熱意が天に通じたのか絶好の天候となりました。みかんも豊かに実り、バーベキューのお肉も美味でそしてビンゴゲームも熱気に包まれ終始素晴らしい園児たちの応援行事となりました。会員の皆様有難う御座いました。



参加者名(敬称略)
赤井雅哉、乾敦雄、上中崇司、
後亮(ご家族3名)、笹島良雄(ご家族1名)、
佐藤義記、島公造(ご家族1名)、
田原久一(ご家族3名)、林毅(ご家族1名)、
堀岡忠男、山本進三、吉田篤生(ご家族3名)
合計24名

市内9R.C. 共同事業 JR和歌山駅前花壇の花の植え替え

2013年11月10日(日) 10:00-11:00

出席者(敬称略) 上中崇司、田原久一、吉田篤生

